



校庭で給食を食べる子どもたち＝モザンビーク・マプト州
(日本ユニセフ協会提供)

世界の子どもたち



(日本ユニセフ協会)

命をつなぐ給食

学校の校庭にある大きな木の下で、子どもたちが給食を食べています。メニューはいつもおかげです。

モザンビークでは、このところ、毎年のように雨の量が少なく、水不足が続いています。南部の農村地帯では作物が育たず、市場で食べ物を買うお金もないため、十分な食事がとれなくなっています。

多くの子どもにとって、給食はその日の唯一の食事で、命をつなぐものなのです。しっかりと食べて、勉強も続けられますように。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

ちいき くに

① モザンビークは、つぎの4つの地域のうち、どこにある国ですか？ ○をつけましょう。

() アジア () アフリカ

() ヨーロッパ () 南アメリカ

きゅうしょく

② あなたは、どんな給食がすきですか？

なまえ 【 】

きじ よ おも かんが

③ この記事を読んで、どのようなことを思ったり考えたりしましたか？ 感想を書きましょう。

かんそう か